

受賞者等の内訳

	総数	団体 個人	31団体 1,426名
1 神奈川県知事表彰			
(1) 永年勤続優良消防団員 (50年)			6名
(2) 永年勤続優良消防団員 (30年)			199名
(3) 永年勤続優良消防職員 (20年)			161名
2 公益財団法人神奈川県消防協会会長表彰			
(1) 表彰旗			1団体
(2) 竿頭綬 (かんとうじゅ)			3団体
(3) 功績章			201名
(4) 功労章			1名1団体
(5) 勤続章 (50年)			6名
(6) 勤続章 (20年)			474名
3 神奈川県消防長会会長表彰			
(1) 消防功労者表彰			1名
(2) 消防功労部隊表彰			17団体
4 消防庁長官表彰			
(1) 表彰旗			2団体
(2) 竿頭綬			2団体
(3) 功労章			8名
(4) 永年勤続功労章			112名
5 公益財団法人日本消防協会会長表彰			
(1) 表彰旗			1団体
(2) 竿頭綬			3団体
(3) 功績章			20名
(4) 精績章			47名
(5) 勤続章			189名
(6) 優良婦人消防隊			1団体
(7) 優良婦人消防隊員			1名

各表彰の概要

1 神奈川県知事表彰

(1) 永年勤続優良消防団員（50年）

50年以上勤続し、他の模範として推奨すべき功績があった消防団員

(2) 永年勤続優良消防団員（30年）

30年以上勤続し、勤務成績が優秀で、かつ、他の模範と認められる消防団員

(3) 永年勤続優良消防職員（20年）

20年以上勤続し、勤務成績が優秀で、かつ、他の模範と認められる消防職員

2 公益財団法人神奈川県消防協会会長表彰

(1) 表彰旗

- ・規律厳正にして技能熟達し、かつ、各般の施設の充実を図り、平素から消防の使命達成に努め、その成績抜群で他の模範である消防団
- ・消防の現場活動において功労が抜群で他の模範である消防団

(2) 竿頭綬

- ・規律厳正にして技能熟達し、かつ、機械器具等の整備改善を図り他の模範である消防団
- ・消防の現場活動において、功労が顕著で他の模範である消防団

(3) 功績章

- ・その地方の消防に画期的刷新を図り、地方の名望を一身に受ける消防団員
- ・永年にわたり勤務に勉励して技術の熟達に努め、かつ、平素から率先垂範して消防の使命に精励しその功労が顕著であると認められる消防団員

(4) 功労章

- ・消防の現場において危険を冒して職務を遂行し、その功労が抜群で他の模範である消防団員

(5) 勤続章（50年）

50年以上勤続し、率先垂範して勤務に精励しその成績が優秀な消防団員

(6) 勤続章（20年）

20年以上勤続し、率先垂範して勤務に精励しその成績が優秀な消防団員

3 神奈川県消防長会会長表彰

救助、救急、消火活動等において特に功労があった消防職員又は消防部隊

4 消防庁長官表彰

(1) 表彰旗

防災思想の普及、消防施設の整備その他の災害の防ぎよに関する対策の実施について、その成績が特に優秀で、かつ、他の模範と認められる消防機関

(2) 竿頭綬

防災思想の普及、消防施設の整備その他の災害の防ぎよに関する対策の実施について、その成績が特に優秀で、かつ、その成績が4(1)の消防機関に準ずる消防機関

(3) 功労章

防災思想の普及、消防施設の整備その他の災害の防ぎよに関する対策、消防教育の実施について、その成績が特に優秀な消防団員、消防職員及び消防教育職員

(4) 永年勤続功労章

永年勤続しその勤務成績が優秀で、かつ、他の模範となると認められる消防団員、消防職員及び消防教育職員

5 公益財団法人日本消防協会会長表彰

(1) 表彰旗

規律厳正にして技能熟達し、かつ、各般の施行充実し、平素能く消防の使命達成に努め、その成績抜群一般の^{きかん}模範^{*}である消防団

※ 模範

(2) 竿頭綬

表彰2回以上に亘る場合は竿頭綬をもってこれに代える。

(3) 功績章

15年以上勤続し、かつ

- ・その地方の消防に画期的刷新を加え、地方の名望を一身に受ける消防団員
- ・勤務勤勉、技能熟達かつ、平素能く率先垂範して消防の使命に^{じんすい}尽瘁^{*}しその功績が顕著である消防団員

※ 自分の労苦を顧みることなく、全力を尽くすこと

(4) 精績章

概ね15年以上勤続し、かつ、消防業務に関し率先垂範その成績優秀な消防団員

(5) 勤続章

30年以上勤続し、平素よく消防業務に精励している消防団員

(6) 優良婦人消防隊

婦人消防隊で設置後3年以上経過し、かつ優良な消防隊

(7) 優良婦人消防隊員

概ね10年以上勤続し、婦人消防隊の充実・発展に特に貢献した隊員